

鹿児島教区では、毎年2月2日(主の奉獻の祝日)の前後に、教区内の奉獻生活者が集まって召命の恵みに感謝しながら、新たな召命の恵みを願い祈っております。多くの方々が、鹿児島教区の上に新たに司祭・修道者の召命の恵みが豊かに与えられますように共に祈りたいと思います。当日はミサ後簡単な茶話会を準備いたしております。多くの方々まとお会いできることを楽しみにしております。

鹿児島教区修道女連盟一同

奉獻生活者と共にささげるミサ

日 時…2026年1月31日(土) 14時
場 所…カテドラル・ザビエル教会
式 式…中野裕明司教様、小隈憲士神父様



教区の皆さま、新年あけましておめでとうございます。2025年通常聖年も閉幕し、教会は新たな目標を掲げて前進することになります。年頭にあたり、私は鹿児島教区目標として「福音宣教する教会づくり」を掲げたいと思います。復活されたイエスは、弟子たちを宣教に遣わすにあたり、次のように仰せになりました。「わたしは天と地の一切の権能を授かっている。だから、あなたがたは行って、すべての民をわたしの弟子にしました。

つて、地上にある教会の使命は、必然的に上記のイエスの宣言を実行することにある、と言えます。ところで、鹿児島教区の

年頭の辞

なさい。彼らに父と子と聖靈の名によって洗礼を受け、あなたがたに命じておいたことをすべて守るように教え下さい。わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる。」(マタイ28・18)

イエスはこの宣言が空文に終わらないために、弟子たちに、御父とご自分の靈である聖靈を遣わして、教会を設立なさいました。従

創設は、長崎教区からの分離がその起点になります。教会法的には鹿児島使徒座知牧区認定がありました。それは1927年(昭和2年)のこと、来年(2027年)が創設100周年にあたります。使徒座知牧区に認定されたこの信者数は4,728人と記録されています。現在は7,800人台で

して機能するよう教会全体として祈り、支援していくこと。
・知牧区100周年を迎える鹿児島教区民として、今まで頂いてきた教区内外、さらに国内外からの多大な靈的・人的・経済的援助に対し衷心より感謝申し上げるとともに、教区として、財政的に自立する決意を新たにすること。
・益々国際化の進む日本



〒892-0841
鹿児島市照国町13-42
カトリック鹿児島司教区
電話099(226)5100
振込口座 02030-2-8359
編集発行 教区広報部
1部60円年間 共1100円

道 標



し、多文化共生社会のモデルを教会共同体で実現できること。

最後に鹿児島使徒座知牧区に認定されてから、教区長として、その成長・発展にご尽力下さった歴代の通

歴代教区長は以下の通りです。教区長方のために感謝と天の御父からの豊かな報いが得られるように祈ること。

・エジド・ロア神父(フランスシスコ会カナダ管区)
1927~1936年在任(以下、同じ)
・パウロ山口愛次郎神父(長崎教区出身)
1936~1940年
・フランシスコ出口一太郎神父(長崎教区出身)
1940~1955年
・ヨゼフ里脇浅次郎枢機卿(長崎教区出身)
1955~1968年
・パウロ糸永真一司教(長崎大司教区出身)
1970~2006年
・パウロ郡山健次郎司教(鹿児島教区出身)
2006~2018年

・グエン・ホグ・タム(鹿屋教会)、サンタマリア・ジユセッペ(国分教会)、オローフオ・ベルナルディーノ(志布志教会)、霧島彬(垂水教会)

北薩地区
藤澤幾義(大笠利教会)、朴昶奎(大口教会)、橋口啓悟(大

・宋診旭(阿久根・出水教会)、鄭法鍾(瀬留教会)、郡山健次郎(大熊教会)、柄尾泰英(名瀬聖心教会)、金熙一、久保芳一、ニコラス・スワイヤテク(古田町・古仁屋教会)

・大隅地区
ウオラ・ジョヴァンニ・ドン・ボスコ(出

奄美大島地区

・徳之島地区
小川靖忠(玉里善き牧者幼稚園)、山口好信(出

・その他
向(母間・和泊教会)
望(母間・和泊教会)

・久山元太郎(川内教会)
・小島芳武(川内教会)

鹿児島教区の聖職者(敬称略)

教区長
中野裕明

総代理
郡山健次郎

法務代理・事務局長
泉 浩二

霧島 彬

つて、地元にいる教會の使徒座知牧区認定され、長崎教区からの分離がその起點になります。教会法的には鹿児島使徒座知牧区認定がありました。それは1927年(昭和2年)のこと、来年(2027年)が創設100周年にあたります。使徒座知牧区に認定されたこの信者数は4,728人と記録されています。現在は7,800人台であります。そこで、知牧区創設100周年を1年後に記念するにあたり、いくつかの努力目標を提示いたします。

・小教区共同体の優先課題として、いまだにキリストの福音に触れるとの無い人々を教会に招き入れること。
・カトリックの名を冠している幼稚園、中学・高等学校等が、神の愛の実践の場と

2026年 謹んで新春をお祝い申し上げます。

教区終身助祭団
石神秀人(阿久根教会)、小島芳武(川内教会)

久山元太郎(川内教会)
池上利男(母間教会)



I
ローマ4大バジリカ訪問
(1)サン・パウロ・ファオ
リ・レ・ムーラ大聖堂
(聖パウロ教会)
この長い教会の名は、ロ
ーマ市の周りを取り巻く城

I
ローマ4大バジリカ訪問
(1)サン・パウロ・ファオ
リ・レ・ムーラ大聖堂
(聖パウロ教会)
この長い教会の名は、ロ
ーマ市の周りを取り巻く城

11月15日に司祭叙階された者ペトロ岐部が1620年1月15日に司祭叙階された者ペトロ岐部が1620年
場所でもあり感謝深いものがありました。アシジのフ
ラムスのものと、大熊教会に指定時間に6人が集い「はじ
ました。盛夏の陽射しが和らいだ
青空のもと、大熊教会に指
定時間に6人が集い「はじ
ました。ミサの説教で郡山名誉司
教さまは教会の意義・目的

11月15日に司祭叙階された者ペトロ岐部が1620年1月15日に司祭叙階された者ペトロ岐部が1620年
場所でもあり感謝深いものがありました。アシジのフ
ラムスのものと、大熊教会に指
定時間に6人が集い「はじ
ました。ミサの説教で郡山名誉司
教さまは教会の意義・目的

2回目の聖年巡礼で聖心教会へ 徒歩で車で大熊小教区



聖心教会のセンターでの茶話会

について熱く語られました。「ラテラノ教会はパパ
の教会であるから世界中

2025年10月2日～12日の間、聖年に伴う南イタリア巡礼に参加しましたので報告したいと思います。今回の巡礼は東京大司教区の菊地枢機卿の着座式への参列とローマからナポリを経由してシチリアまでの旅でした。参加者は札幌、東京、大阪、長崎、そして鹿児島からの37人。シチリアまで足を延ばしたのは列福申請中のシドティ神父の出身地パレルモ大司教区を訪問し、列福申請作業状況を聞くこと、シドティ神父の屋久島上陸地の鹿児島教区の中野司教、帰天地の東京大司教区の菊地枢機卿が申請の作業をしているパレルモ大司教区を表敬訪問するためでした。

巡礼は出発地ローマからベネディクト会発祥の地モンテ・カッシーノ、ナポリ近郊のポンペイの遺跡、そして教皇の避暑地カステルガンドルフォ宮殿、菊地枢機卿の名義教会であるサン・ジョバンニ・レオナルディ教会、シチリアのパレルモ大司教区、モンレアーレ大司教区を巡りましたので、概要を報告したいと思います。

10月3日午後ローマに着いた巡礼団は、まず「聖パウロ教会」を訪問し「聖なる扉」をくぐりました。この教会は聖パウロが殉教した場所に建てられています。

(2)サン・ピエトロ大聖堂 10月8日(水)は教皇の一般謁見の日でした。私はちは枢機卿着座の巡礼団と広場の中で指定席を得ることができ、教皇レオ14世がパパモービルで会場を廻られるのを近くで見ることができました。

午後はサン・ピエトロ大聖堂の聖なる扉をくぐり聖堂内を巡礼、昼食はバチカン高官の宿泊所「聖マルタの家」(フランシスコ教皇が宿泊所としていた)でいただきました。

▼タリタクム来鹿 人身取引問題に取り組む部会(タリタクム)で、その啓発活動を行っている若者6人が鹿児島を訪問し、純心短大(12月12日)、教区本部(13日)で報告会を実施した。またメンバーは翌日(14日)のザビエル教会のミサにも参列し、ミサの終わりに活動報告しました。

この度、奄美巡礼の旅に参加させていただく機会に恵まれました。今更ながらですが、初めての巡礼の旅です。何もかもが新鮮なものになりました。歴代教皇の墓はほとんどがサンペトロ教会にあります。教皇フランシスコの墓前で、後にこの聖堂が建てられた「雪のサンタ・マリア教会」とも呼ばれています。教会の墓があり、お参りしました。歴代教皇の墓はほとんどがサンペトロ教会にあります。教皇フランシスコの墓前で、後にこの聖堂が建てられた「雪のサンタ・マリア教会」とも呼ばれています。教会の墓があり、お参りしました。歴代教皇の墓はほと

どもがサンペトロ教会にあります。教皇フランシスコの墓前で、後にこの聖堂が建てられた「雪のサンタ・マリア教会」とも呼ばれています。教会の墓があり、お参りしました。歴代教皇の墓はほとどもがサンペトロ教会にあります。教皇フランシスコの墓前で、後にこの聖堂が建てられた「雪のサンタ・マリア教会」とも呼ばれています。教会の墓があり、お参りしました。歴代教皇の墓はほと

どもがサンペトロ教会にあります。教皇フランシスコの墓前で、後にこの聖堂が建てられた「雪のサンタ・マリア教会」とも呼ばれています。教会の墓があり、お参りしました。歴代教皇の墓はほとどもがサンペトロ教会にあります。教皇フランシスコの墓前で、後にこの聖堂が建てられた「雪のサンタ・マリア教会」とも呼ばれています。教会の墓があり、お参りしました。歴代教皇の墓はほと

どもがサンペトロ教会にあります。教皇フランシスコの墓前で、後にこの聖堂が建てられた「雪のサンタ・マリア教会」とも呼ばれています。教会の墓があり、お参りしました。歴代教皇の墓はほと

聖年に伴う南イタリア巡礼に参加して①

加世田小教区 枕崎教会 長野宏樹

スコの遺言でこの聖堂に埋葬されたそうです。お墓は聖堂の側廊に設置され、「FRANCISCUS」とだけ名前が彫らされているだけです。

ランシスコはここでフランシスコ会の会則の承認を得たと言われ、聖堂の広場にはフランシスコの像も設置されています。

(4)サンタ・マリア・マジヨーレ教会 10月10日は「サンタ・マジヨーレ教会」を訪問。ここは史上最初に聖母マリアにささげられた教会と言われており、352年8月5日の朝、奇跡的に雪が降り積もったとのことで、後にこの聖堂が建てられ「雪のサンタ・マリア教会」とも呼ばれています。教会の雪の墓があり、お参りしました。

（続く）最後に訪問した加計呂麻の西阿室教会にはマリア観音像がありました。ここに設置してある由来をお聞きした時、これはまさに奇跡ではないかと思いながら、お話を聞き入つておりました。こんな話でした。

このマリア観音像は、あ

る人が中国から持ち帰った

お話を聞き入つておりまし

た。こんな話でした。

このマaria観音像は、あ

る人が中国から持ち帰った

お話を聞き入つておりまし

「地上の平和」の原型は「キリストの平和」

故・糸永真一司教のブログから

正月元旦は教会にとつては主の降誕祭の8日目であり、特に母なる聖マリアを記念する祝日であるが、同時に、この日は教会が定めた「世界平和の日」である。

よからう。
では、なぜキリストの平和が重要なのか。
上記カテキズムは平和について、第2バチカン公会議を引用して、次のように述べる。

「あらゆる時代の人々が切望してやまない地上の平和は、神の定めた秩序を全面的に尊重してはじめて、これを築き、固めることができる」（緒言）。

キズム』は地上の平和について次のように教えていく。「地上の平和とは、メシア的『平和の君』（イザヤ9・5）であるキリストの平和の写しであり、実りです」（n.2305）。

ないということだけではなく、また、敵対者間の力の均衡を図ることでもあります（現代世界憲章）」。

物理的法則などのことでなく、人間の倫理的秩序、心の秩序であることを強調して次のように述べる。

「世界の創造主は、人間のもつとも奥深いところに、秩序を刻みつけている。良心が人々に示し、かつ尊重するよう命ずる秩序がこれである」（同上）。

聖アウグスチノが言う

そして「実り」の原語は*fructus*で、結果の意味であるから、キリストの平和を地上に適用した結果だとと言えよう。要するに、地上の平和とは、キリストの平和をモデルとしてこれを地上に実現したものと言つて

す」という現代世界憲章78の言葉を引用している（p.2304）。

1月25日は
世界こども助け合いの日（献金）

世界ごとも取に合いの日」を呼びかける
教皇児童宣教事業は、幼子イエスの保護
にゆだねたいとの希望から、聖なる幼子の
会または幼子宣教会とも呼ばれます。その
目的は、「子どもたちを助けている子どもも
たち」をモットーに献身する、キリスト者
の子どもたちの運動を促進し、生み出すこ
とです。児童宣教事業の活動の頂点である
この日、彼らは自分たちだけでなく世界中
の子どもたちの幸せを願つて祈り、犠牲を
ささげ、支援を行います。日本では、各教
会に加え、カトリック系の幼稚園や保育園
の大勢の子どもたちが献金に手紙や絵を添
えて協力しています。当日の献金は全世界
からローマ教皇・福音宣教省に送られ、
世界各地の恵まれない子どもたちのために
使われます。

いな人がいるものです。そのこと自体は決して悪いことではありません。そこで誰かのことが嫌いになるパターンを考えてみると、だいたいこんな感じではないでしょうか。

第一段階として人は「誰かの」が嫌い」というように相手の一部分が好きではないことを理性的に理解していくます。しかしこの「嫌い」という思いが持続するとそれが強まり第二段階に入り



要理

○ 「人には誰にでも良いところがある」と悪いところが「頭で分かつ」とは私たちには嫌いです。

そこでは心中でその人「の」「こう
したところ（一部）」が消えかかってし
まいます。そして最終段階としてその
人「の」以降が完全に消えてしまい、感
情的に「その人」と「嫌い」が直結して
しまいます。

となります。
つまりこの過程で時間と共に「の」が抜けることにより本当の「能無し」となってしまうのです！ ですから私はちは常にその人そのものではなくて、その人の一部が好きではないということを心に留めておく必要があります。

そのこと^{じかい} 자체^{じたい}は決して悪い^{わるい}とではありません。そこで誰も

他人に対する「嫌い」の感情について

第一段階：誰か「の」『いつた』
『ひ（一部）』が嫌い

第二段階：その人「の」
『おやじ様』が嫌い

最終段階..その人が嫌い

相手を尊敬するとは相手を貞っ向か
ひてい ま こう
ら否定しないという面もあるのです。

「秩序の静けさ」の秩序である。

ア、すなはちキリストは「平和の君」であり、「キリストはわしたちの平和（エフエゴ）2・14）である。

れて、いはる世界の政治秩序、経済秩序、そして情報秩序の建て直しである。つまり、キリストの平和をモチーフにして、国内外にも国際化

る若い企業家やいのちをかけて真実を追求するジャーナリストなどがあり、ボランチア活動もそれぞれの国内外で活躍である。これ

何よりも人間の心に実現しなければならない。罪によつて生じた心の矛盾、すなはち一切の「怒り」、つまり「仕返しの願望」を捨てて、愛の反対である一切の「意図的な憎しみ」を取り除いて、心の平和を取り戻さなければならぬ（カティズム n. 2302 参照）。心の平和こそ、地上の平和の原点である。つまり、キリストのあがないをもつて取り戻した心の平和、心の秩序を、地上の一切の制度の中に適用して、本来のあるべき倫理的秩序を打ち立てなければならない。

的にもすべての人の共通の利益を目的として、国内的にも国外的にも、常に公平に分かち合う経済秩序、平和を保障する政治秩序、奪うのではなく、世界中で立てなければならぬ。こう言えば、キリストの理想はきわめて困難で遠い道のりのようにも思われるが、しかし、キリストの心を自分の良心として平和のために働くよう努力している人は、思想信条の違いを超えて無数に見らる。民主活動家劉曉波氏のノーベル平和賞受賞は世界中の平和運動家を励ましたし、社会的企业に立ちあが

の内外で活潑である。これが
後には、名もない無数の善意の人々が日々隣人の幸せのために献身していることを
わたしは信じて疑わない。
キリストの平和の靈・聖靈はあまねく世界で、善意の人々とともに働いておられるからである。もしこれらの善意の人々の力が声を出し、結集されて大きなうねりとなれば、世界平和への道は大きく開かれるはずだ。

キリストは言われた。

「平和を実現する人々は、幸いである。その人たちは神の子と呼ばれる」（マタイ5・9）。